

News Release

2020年11月13日

当社グループ(2件)が「令和2年度モーダルシフト取り組み優良事業者賞(有効活用部門賞)」を受賞

株式会社日立物流とグループ会社の株式会社バンテックは、一般社団法人 日本物流団体連合会が主催する「令和2年度モーダルシフト取り組み優良事業者賞(有効活用部門賞)」を受賞しましたので、お知らせします。

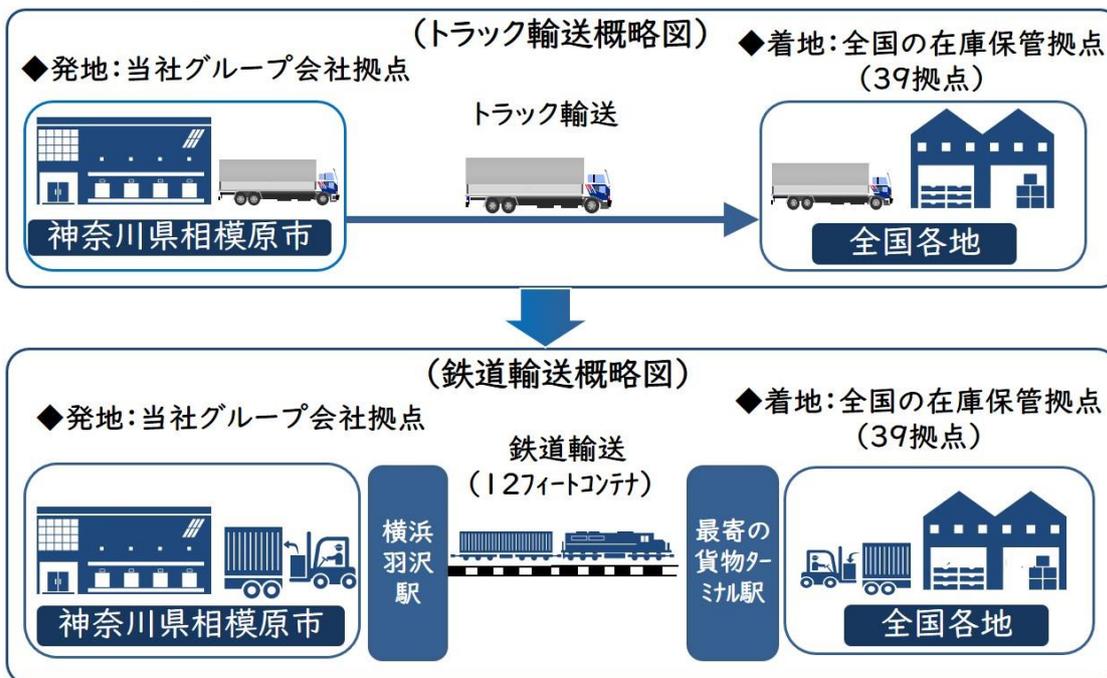
この表彰は、物流業界における環境負荷低減と労働生産性向上の観点から、他の模範となる取り組みを行っている物流事業者を表彰するとともに、その取り組みを広く社会に紹介し、モーダルシフトをさらに促進しようとするものです。今回、当社の「全国向け、食品の鉄道モーダルシフトの継続実施」、バンテックの「関東～九州の大動脈輸送の継続的なモーダルシフトの推進」がそれぞれ有効活用部門賞を受賞しました。

■全国向け、食品の鉄道モーダルシフトの継続実施 (日立物流)

【取り組み概要】

2015年から現在に至るまで、食品メーカーの輸入品を日本全国の在庫保管拠点へ輸送する手段として、トラック輸送と並行して鉄道輸送を行っており、15年度の出荷量は12フィートコンテナ114本でしたが、納品先増加により、18年度以降は400本以上に拡大しています。

【取り組みイメージ図】



【効果】

対トラック輸送比でCO₂削減量98.6t(削減率71.5%)を実現

News Release

■ 関東～九州の大動脈輸送の継続的なモーダルシフトの推進 (バンテック)

【取り組み概要】

1983 年から、自動車部品輸送を陸上輸送から海上輸送へモーダルシフトし、環境負荷低減、作業工数の削減に努めています。陸上輸送から海上輸送とすることで、一度に大量のコンテナを輸送することが可能となり、CO₂排出量の削減、トラックドライバーの長距離運転の軽減やドライバー不足に対応する対策として活用しています。

【効果】

2019 年度比で CO₂ 排出量 56%低減(※)、トラックドライバーの負担軽減、積載率・輸送効率の向上

※:2019 年度に海上輸送したコンテナを陸上輸送した場合と比較して CO₂ 削減率を算出

[本取り組みの詳細はバンテックのニュースリリースをご覧ください。](#)

当社グループは、最も選ばれるソリューションプロバイダをめざし、ビジネスコンセプト『LOGISTEED』のもと、事業・業界を超えた協創領域の拡大を図り、新たなイノベーションを実現していきます。

以 上

【お問い合わせ先】

(株)日立物流 サステナビリティ推進部

TEL:03-6263-2831

(株)日立物流 広報部

TEL:03-6263-2803